

ハナノキ Hananoki

愛知県福祉事業団体情報誌

2016 夏号



あした わたし
明日の私のサポーター

事業団体間の協同化推進のシンボルマークです。

発行◎愛知県労働者福祉協議会

Summer ● 2016

No.185

この夏、
みんなで美術館 がテーマの
かわら美術館が
“あそび” の世界を
もっと広げます。



高浜市やきものの里 かわら美術館 (高浜市青木町)

愛知県労働者福祉協議会

かわらの“用の美”から 親しみやすい現代アートまで 美術館の枠を超えた美術館

産業観光スタンプラリー 2016 参加施設

2カ所以上参加施設のスタンプを集めて

各賞にチャレンジ!

詳しくは当館のロビーにある

産業観光スタンプラリー 2016

のパンフレットを

ご覧ください。



高浜市やきものの里 かわら美術館 (高浜市青木町)

江戸時代と現代で町の景色の中で変わらない部分は?...答えは瓦。588年に朝鮮半島の百濟より日本に伝えられたといわれる瓦。風雨に耐える焼き物を、屋根に並べる発想は1400年以上経った今もそのまま受け継がれる。「三州(三河地域)」は粘土に恵まれ現在では全国のシェアの7割を誇る日本一の瓦の生産地だ。「かわら美術館」はその瓦の“用の美”に着目した唯一の美術館として昨年20周年を迎え、今、さらに新しい発想で市民により身近な現代アートを提案する。

◆災害に瓦は弱いというのは ニュースの報道から生まれた誤解

6月初め、探検隊は超巨大鬼瓦のある名鉄三河線「高浜港」駅で落ち合い、「高浜市やきものの里かわら美術館」を訪ねた。

大学で考古学を学んだという学芸員の安藤さおりさんよりまず話をうかがう。
安藤:「地震のたびに瓦屋根が落ちている場面が写されていて、そこから瓦は地震に弱いと思われてしまうようです。でも瓦は、今でも何百年も前のものが使われているくらいのエコ素材ですし、業界全体で対策を考えて、震度7の揺れでも瓦が落ちないような葺き方の普及に努めています。また瓦自体にも地震で落ちないような工夫をしたものが使われているんですよ。」

地震のニュース映像は、日本の家は瓦を使うものが多く、そうした家でさえ壊れるほどの大災害ということを伝えているのではないだろうか。

江戸時代前期に考案された画期的な意

匠とも言える「棧瓦」

は、現代でも、その基本的な形は変わらないが、機能を高め、葺き方も工夫するなど進化を遂げている。現代住宅に合わせた洋風瓦も同様だ。



◆「かわら博物館」ではなく 「かわら美術館」としたワケは?

2006年の商標法改正で地域ブランド第1号に認定された「三州瓦」。瓦づくりに適した良質な粘土が産出することから、高浜では江戸時代中期から生産が始まり、現在では高浜を中心に碧南・安城・西尾・半田あたりが主な生産地となっている。

瓦は工業製品の側面を持つ一方、歴史を振り返ると文様のデザイン性が高いものも多く、実に秘めた美しさがある。

安藤:「ここは、様々なジャンルの展覧会を開くことで、瓦のまち高浜を訪れてもらい、こうした瓦の美の魅力を多くの方

に知っていただきたいと、そんな想いから『かわら美術館』と名付けたそうです。」

◆長い歴史の中で洗練されていった 瓦の美の奥深さに触れる

応接室でのお話のあと、かわら美術館の館内を安藤さんに案内していただいた。

安藤:「企画展『やさしいかわらのおはなし』(7/3まで)は、日本に瓦が入ってきた頃からの歴史を順にたどる展示です。」

瓦はヨーロッパでは紀元前14世紀頃のギリシャで、また、東アジアでは紀元前11世紀頃の中国で誕生したと考えられている。それがやがて朝鮮半島へと伝わった。

日本へは崇峻天皇元年(588年)に百濟から4人の「瓦博士」が来たという記録が日本書紀に見られる。それからしばらくは寺院や役所などで用いられていた。

時代は下って、織田信長が1576年に築いた安土城が、本格的な瓦葺きを取り入れた最初の建物に。以降、棧瓦の普及で、武家から一般住宅へと瓦は普及していく。



「大人も子どももみんなでいっしょに作り上げる美術館にしたいんです」と安藤さおりさん。



今泉岳大さんからは夏休みに開かれる企画展「PLAY Vol.1」の見どころをお聞きました。



かわら美術館の2階には本格的な「陶芸創作室」がある。陶芸指導員の横井鎮司さんは窯の温度の誤差を調節するのに早朝に出勤することもしばしばだとか。

体験してみよう! 陶芸創作・絵付け体験

実施:開館日の金・土・日
午前10:15~12:45
午後14:00~16:30

定員:陶芸・絵付け体験
あわせて1回25人

陶芸体験での料金
大人(高校生以上)1,500円
小人(中学生以下)800円
いずれも粘土1kg使用

電話でご予約ください。



幕末の頃、三州で作られた獅子文留蓋瓦。
展示物の中でも特に愛嬌があってかわいいと人気。



広々とした展示室で時代をたどってお話を伺う。館内のホールは一般市民も美術展などでの利用が可能。

かわら美術館企画展

PLAY

Vol.1

表現における遊戯性

2016.7.16(土) ~ 9.4(日)



「加藤優一〈Edge City〉1997-98年、2013-14年」

- 会場・主催 高浜市やきものの里かわら美術館
- 観覧時間 午前10時から午後5時まで（観覧券の販売は午後4時30分まで）
- 観覧料 高校生以上200円（160円）、中学生以下無料
※（ ）内は20名以上の団体料金、または高浜市内居住者
- 休館日 月曜、火曜、7月20日（水） ＊ただし、7月18日（月・祝）は開館

企画展「PLAY Vol.1」は「PLAY＝遊び」に焦点をあて、「遊び心のある表現」「遊戯的な要素を持つ表現」をキーワードに、アーティスト、地域のアマチュア作家、高齢者、障がい者らの手による絵画、彫刻、音楽、オブジェ、身体表現など多彩な作品を紹介する展覧会です。夏休み子どもから大人まで、遊び心いっぱいのアートの世界をお楽しみください。

◆鬼瓦の職人「鬼師」たちは 瓦の枠を超えて意匠を競う

やがて三州瓦が大きく発展し、たくさんの職人が瓦づくりに携わるようになると、鬼瓦を専門に作る「鬼師」が生まれた。

鬼師は鬼瓦や留蓋瓦（屋根の瓦の継ぎ目を覆う瓦）に美しく複雑な飾りを施すうち、腕前の優れた鬼師は「名工」と呼ばれるようになる。

かわら美術館ではそれら鬼師たちの優れた作品におけるアートとしての側面にもスポットを当てている。

ふだんは屋根の上の瓦や鬼瓦・留蓋瓦などは高いところにあるために案外意識されないが、こうして手の届く距離で見ると鬼師たちの素晴らしい仕事がよく分かる。まさにアートだ。

現在この地域の鬼師の組合に20人ほどが加盟し、全国には「日本鬼師の会」もある。玄関にある一對の鯉瓦は同館の開館に合わせ「日本鬼師の会三河支部」のメンバー27人によって制作された力作だ。

鬼師の仕事は、鬼瓦の枠を超えている。かわら美術館北側の森前公園にある瓦の垣根を飾る大きな鬼や龍の顔も鬼師たちの作品。その奥に聳える観音像も著名な鬼師と土管製造の職人との合作だ。



陶芸室にある電動ろくろ。陶芸家の指導員による電動ろくろ教室も行われている。

◆大きな話題を呼んだボーダーレス・ アート・コレクション(障がい者の芸術)

ここで、今度は美術担当の学芸員、今泉岳大さんにバトンタッチ。

かわら美術館に働く8人のスタッフのうち、安藤さんと今泉さんが学芸員。かわら美術館では早い段階から民間の知恵を生かそうと指定管理者制度を導入しており、お二人は指定管理者の契約で仕事に携わる。

今泉：「新しい切り口の瓦の展示とあわせ、現代アートも瓦と同様、高踏的なものでなく、より市民に身近なものを企画します」。

これまでの企画展では地域の人気作家のもの以外にも、日常馴染みのあるやなせたかし展、ウルトラマン展、絵本原画展、山下清展、ガンダム展などが好評だった。

今泉：「近年の美術展で動員数が多かったのは、やはり『ボーダーレス・アート・コレクション』。障がいのある方のアートです。いわゆるアール・ブリュット、またはアウトサイダーアートとも呼ばれる作品群は、福祉に力を入れる高浜市の政策もあって、というばかりでなく、今世界中で評価が高いんです」。

この春からの、かわら美術館のモットーは『みんなで美術館』。訪れる方もどんどん表現する側にまわってアートの世界を遊んで欲しいと思います」。



1階のロビーで開かれる音楽ワークショップの一角。登録されたボランティアが出演し、市民には好評。

みんなで美術館 アート・サポート・メンバー



＊音楽やダンスなどパフォーマンスで楽しませる。＊創作とふれあう機会を広げる。＊体験や学びの場を提供する。その他、演劇、朗読、デザイン、書道、絵画、工芸、伝統文化などジャンルを問わずご自身の活動を活かしたいひと大歓迎！

●対象：＊依頼に応じて公演・発表などが可能な方。また、企画・広報・運営などに取り組んでいただける方、＊文化・芸術活動において一定の技量を有し、継続的な活動が可能なる方、＊かわら美術館に集う人々との交流を大切にされる方。

●応募方法：当館で配布している「募集要項」をご確認のうえ「登録申込書」に必要事項を記入していただき、当館にご持参またはご郵送ください。（書類は当館のホームページからもダウンロードできます。）

●お問合せ：下記連絡先まで



〒444-1325

愛知県高浜市青木町九丁目6番地18

TEL：0566-52-3366

●開館時間午前10時～午後5時
（観覧券の販売は午後4時30分まで）

●休館日月曜日・火曜日
（祝日の場合は翌平日）
12月27日～1月3日

愛知労働協第48回通常総会を開催～「連帯と共同でつくる安心・共生の福祉社会の実現」を目指して～

愛知労働協は、5月20日に全労済愛知県本部の「アビタン大ホール」において、第48回通常総会を開催し、2016年度の活動方針についてご承認をいただき、新たな活動をスタートしました。

総会では、労働協が目指す「共生社会の実現」に向け、地域における自主福祉活動を通じた勤労者の連帯・連携強化や労金・労済・住宅生協・福祉基金協会および会員組合が協働して行うセーフティネットの拡充による生涯福祉サポート体制の充実など、5項目の推進活動を柱に取り組みを進めていくことを確認しました。

また、本年度は1期2年の改選期に当たりましたが、執行部全員の留任をご承認いただきました。なお、本総

会を持ちまして、前事務局長の河合正光氏が相談役としての任期満了を迎えられ退任されました。これまでのご尽力に感謝申し上げます。



2016年度 役員体制(三役)

■ 会 長	… 畑 慎一 (U A センセン愛知県支部)
■ 副 会 長	… 清水貞雄 (自治労愛知県本部)
■ 副 会 長	… 板垣 隆 (J P 労組)
■ 副 会 長	… 棚橋孝二 (東海労働金庫)
■ 副 会 長	… 笠島邦夫 (全労済愛知県本部)
■ 副 会 長	… 綱木富夫 (愛知県住宅生協)
■ 常 任 顧 問	… 土肥和則 (連合愛知)
■ 事 務 局 長	… 小林 宏 (専従)
■ 副事務局長	… 加藤秀晃 (専従)

2016年度活動方針

1. 福祉事業団体の基盤強化及び
生涯福祉サポート体制の充実
2. 組織拡大・支部活動の活性化と強化
3. 中小企業・未組織勤労者の福祉施策の充実
4. 活動推進の基盤整備と強化・充実
5. 国際交流・社会貢献
ならびに社会連帯活動の推進

名古屋中支部

2016年春季全体会議

2016年4月19日
参加: 49名
場所: 東海労金本店



名古屋中支部友の会

第20回定期総会

2016年4月27日
参加: 60名
場所: 東海労金本店



第20回家族ボウリング大会

2016年5月15日
参加: 52名
場所: スポルト名古屋



名古屋金山支部

第30回金山支部ソフトボール大会

2016年5月14日
参加: 7チーム・105名
場所: 新宝緑地グラウンド



名古屋東支部

第30回ソフトボール大会

2016年5月28日
場所: 新宝緑地運動公園
参加: 159名



名古屋西支部

実務担当者研修会

2016年5月18日(水)
参加: 25名
場所: 京都/貴船の旅と世界遺産の
清水寺参拝



支部役員研修会

2016年4月12日
参加: 15名
場所: 石塚硝子株式会社
岩倉工場



福祉事業団体実務担当者・書記研修会

2016年4月15日
参加: 26名
場所: 遠州一之宮・
小國神社、焼津



尾張西支部

第33回支部ソフトボール大会

2016年5月14日
参加: 134名
場所: 豊田合成(株)
総合グラウンド



第15回支部チャリティゴルフ大会

2016年5月19日
参加: 59名
場所: ベルフラワー
カントリー倶楽部



岡崎・額田支部

第30回働く者の「青空フェスタ」

2016年5月8日(日)
参加: 618名
場所: くらがり渓谷



東三河支部

潮干狩り

2016年5月21日
参加: 447名
場所: 東幡豆海岸



西三河支部

ファミリー汐干狩り

2016年4月24日(日)
参加: 956家族・2,593名
場所: 西幡豆 鳥羽海岸



第28回ソフトボール大会

2016年5月22日(日)
参加: 11チーム・165名
場所: デンソー西尾製作所
グラウンド



「愛知労福協第26次友好訪中団」を派遣

期 間：5月29日～6月4日(7日間) 訪問地：蘇州～南京～成都～九寨溝～上海

愛知労福協は、中国江蘇省総工会との労働文化交流協定に基づき、第26次友好訪中団を派遣しました。愛知労福協会長の畑団長以下19名の団編成で、蘇州市、南京市、成都市などを訪問し、各市総工会の熱烈歓迎を受ける中で友好交流を深めてまいりました。また、南京市の江蘇省総工会本部の表敬訪問においては、邢春寧主席をはじめ幹部14名の方にお出迎えいただき、1985年交流協定締結後の歴史を振り返る中で意見交換を行いました。日中間においては、いくつかの問題を抱えていますが、こうした民間レベルでの草の根の友好交流の重要性を改めて相互に理解し、将来にわたり発展的に継続していくことを確認しました。

滞在期間中、すべての団員が快適に過ごすことができましたことは、江蘇省総工会の細部に亘るご配慮のお蔭であり心から感謝申し上げます。



江蘇省総工会表敬訪問(南京市)



◆ 愛知労福協第26次友好訪中団名簿 ◆

団構成	氏 名	推薦団体
団 長	畑 慎一	愛知労福協
副団長	木戸 英博	連合愛知
秘書長	小椋 和夫	連合愛知
事務長	加藤 秀晃	愛知労福協
会計長	藤田 雅久	東海労働金庫
団 員	渡邊 圭介	連合愛知
団 員	秋吉 麻里	連合愛知
団 員	相良 夏樹	連合愛知
団 員	佐藤 裕二	連合愛知
団 員	彦坂 芳久	連合愛知
団 員	阿知波香苗	連合愛知
団 員	足立 潔重	愛知労福協豊田支部
団 員	野内 浩一	愛知労福協尾張西支部
団 員	岡田 照明	愛知労福協名古屋東支部
団 員	青木 茂	東海労働金庫
団 員	中里 一寛	東海労働金庫
団 員	舟橋 美幸	東海労働金庫
団 員	岡田 等	全労済愛知県本部
団 員	山岸麻紀子	全労済愛知県本部

(敬称略)

名古屋北支部

第34回ソフトボール大会

2016年4月10日

参加：100名

場所：三菱電機(株)名古屋製作所「守山グラウンド」



名古屋南支部

第29回ソフトボール大会

2016年4月9日

参加：8チーム・112名

場所：新宝緑地運動公園
多目的グラウンド



友の会第19回定期総会

2016年4月23日

参加：72名

場所：大同健保会館

2016年春季会員全体会議

2016年5月11日

参加：41名

場所：アビタン



海部支部

第19回藤まつり写生大会

2016年4月23日(～5月5日)

参加：525名

場所：津島市天王川公園一帯



第39回卓球大会

2016年5月22日

参加：90名

場所：愛西市佐織体育館



知多支部

支部結成40周年記念第35回写生大会

4月3日(日)～5月1日(日)

参加：678作品(大府市開催除く)

場所：知多地域5市5町指定場所



半田雁宿公園4/3



南知多ビーチランド



東浦於大公園

尾張東支部

第34回支部ソフトボール大会

2016年4月10日

参加：11チーム・132名

場所：東芝ライフスタイル(株)グラウンド



豊田支部

労福協豊田支部 結成40周年式典・祝賀会

2016年5月23日

参加：144名

場所：豊田市駅前 名鉄トヨタホテル



尾張北支部

ろうきん地域行事 「ボウリング大会」

2016年3月30日(水)

参加：21チーム・63名

場所：小牧コナキャットボウル



支部ソフトボール大会

2016年5月14日(土)

参加：12チーム・180名

場所：小牧村中運動場



第39回労働福祉功労賞受賞者の4名を表彰

愛知労働協第48回通常総会において、第39回労働福祉功労賞受賞者の表彰式が行われ、永年に亘り労働者福祉運動に顕著な功績のあった4名の方(出席者3名)に、労働協から表彰状・ブロンズ像・バッジ等を、愛知県からは知事感謝状が贈呈されました。今後は、「ブロンズの会」の会員として、引き続き労働協活動へのご支援をいただきます。

労働福祉功労賞は1978年(昭和53年)に発足以来、歴史を積み重ね、今回の受賞者を含め187名の方々が顕彰されました。

◆ 第39回労働福祉功労賞受賞者 ◆

氏名	経歴
飯田 和利 氏	東海労働金庫理事長、愛知労働協副会長など
佐藤 彰洋 氏	福祉基金協合理事長、愛知労働協副会長など
瀬野 弘志 氏	愛知労働協東三河支部副支部長、事務局長など
林 雅一 氏	愛知労働協東三河支部副支部長、住宅生協理事など



名古屋ブロック

全労済地域行事「潮干狩り」

5月22日(日)快晴の中、西尾市の「西幡豆;鳥羽海岸」には親子を中心として907家族・4,122人(大人2,201人/子供1,921人)の組合員が参加しました。今年は干潮時間が12時過ぎで受付開始から大勢の方が並ばれ、受付終了の12時まで列が途絶えることはありませんでした。

今年も海岸までの堤防下ではテントがずらりと並び、家族で寛ぐ姿が多くみられました。潮が引いた海辺では貝を採る風景が広がり、親子の笑顔があふれた1日でした。



潮干狩りの風景



受付と抽選

友の会だより

第10回定期総会を開催

4月8日(金)午後2時から、アビタン2階大会議室で開催しました。総会では三木会長のあいさつに続いて県労働協より畑会長、各福祉事業団体の代表者のみなさまからお祝いのごあいさつを頂きました。2016年度の活動方針案、予算案ともに承認され、今期も会員拡大、社会貢献、各福祉事業団体の利用拡大を継続課題として取り組むこ

とが確認されました。また、役員改選では、副会長2名、事務局長、顧問1名、幹事5名、会計監査1名の方が退任され、三木会長以下新たな役員体制となりました。そして、総会後の講演では、名古屋市健康福祉局生活福祉部医療福祉課の佐藤課長より「後期高齢者医療制度」について講義を受けました。



三木会長挨拶



総会代議員のみなさん

労働法講座Ⅱ ～受講者募集のお知らせ～

愛知県労働協会では、以下の内容で労働法講座を開催します。どなたでもご参加いただけます。

9/6(火)	18:45~20:45	＜最新版＞非正規雇用をめぐる今日的課題と実務対応
9/8(木)	18:45~20:45	改正労働基準法の最新動向と労働時間管理の重要課題
9/12(月)	18:45~20:45	急増するSNSトラブルへの企業の適切な対応と情報管理対策
9/21(水)	18:45~20:45	外国人労働者の労務管理をめぐる様々なトラブルと法的対応策
9/27(火)	18:45~20:45	「合同労組による団体交渉」への実践的対応策と早期解決のテクニック

場 所 愛知県産業労働センター(ウイंकあいち) 名古屋市中央区名駅4丁目4-38 受講料 13,000円(5日間・税込)

● 申し込み・問い合わせ ●

〒450-0002
名古屋市中村区名駅4-4-38
公益財団法人愛知県労働協会
労働教育グループまで
<http://www.ailabor.or.jp/rodo/>
TEL(052)485-7154
FAX(052)583-0585

支え合い 助け合う 心をひとつに力を合わせ、暮らしの底上げを実現しよう！ ～一人ひとりの行動で、働く人が報われる社会へ！～ 第87回愛知県中央メーデーを開催

連合愛知は4月24日、名古屋市久屋大通公園久屋広場において、第87回愛知県中央メーデー＆2016名古屋地協メーデーフェスティバルを、8年ぶりに名古屋地協と同一日・同一会場で開催し、約3,000名が参加しました。



「ボッカレモン消防音楽隊」の演奏

「ボッカレモン消防音楽隊」の演奏によりオープニングを飾った式典は、冒頭、土肥実行委員長より「4月14日以降に発生した熊本地震で被災された皆さまと尊い命を無くされた方々へのお見舞いとお悔やみを申し上げるとともに、連合愛知としての支



あいさつに立つ
土肥実行委員長

援活動を進めていきます。メーデー開催にあたり、「働く」営みについて、働きがいがある人間らしい仕事、ワーク・ライフ・バランスの取れた労働が必要で、連合がめざす「働くことを軸とする安心社会」を運動の根幹に置いた「クラシノソコアグ応援団！2016RENGOキャンペーン」に取り組み、生活者・働く者の代表として世論に訴え労働組合の責任を果たしていきます。第24回参議院議員選挙にむけて、連合愛知推薦の2名（組織内推薦候補者斉藤よしとか参議院議員、推薦候補者伊藤たかえ氏）、比例区12名の組織内候補者の必勝をめざします。また、第24回参議院選挙から選挙権年齢が18歳となります。今年から投票できるお子様をお持ちの方は、ご家族で投票所に出向くことをお願いします。2016春季生活闘争では、現時点の評価として、月例賃金の引き上げに持続性が保てたこと、大手準拠・大手追従からの発想転換をめざし取り組んだ結果、規模間格差は縮小傾向にあります。連合愛知においても地域別最低賃金や特定最

低賃金の取り組みに、すべての労働者の処遇改善に向け社会的責任を果たしていきます。このメーデーを機会に、防災・減災、ワーク・ライフ・バランス、地域社会との共生、政治への参加など家族で話し合って頂きたいと考えます。」とあいさつされ、続いて来賓として愛知労働局の藤澤局長、愛知県の森岡副知事、民進党愛知県連の大塚代表があいさつされました。

特別報告では、連合宮城仙台地協星議長より「あの東日本大震災から5年が経過したが、被災地の復興はまだまだで、風化させない取り組みが必要である。」と訴えられました。

続いて、メーデーアピール（案）を、大久保副実行委員長が読み上げ、参加者全員により採択され、最後に谷川副実行委員長より、式典に続いて開催される名古屋地協メーデーフェスティバルが案内され式典を終了しました。

また、メーデー会場と栄周辺での街宣活動にて熊本地震救援カンパ等を行い、131,047円ものカンパ金のご協力を頂きました。

一枚のはがきからできる教育支援

～平成28年度「世界寺子屋運動」書き損じはがきキャンペーンに約22,000枚を贈呈～

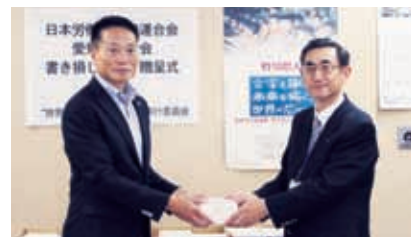
1997年世界の識字率向上を目的とした世界寺子屋運動「書き損じはがきキャンペーン」にて、構成組織・地域協議会から集められた書き損じはがきを世界寺子屋運動名古屋実行委員会に寄付する贈呈式を行いました。

贈呈式では、連合愛知 土肥会長より「今年度も構成組織などの協力により約2万2千枚の寄付ができました。運動の目的のために活用して頂きたい。」と挨拶し、世界寺子屋運動

名古屋実行委員会矢野理事長へ贈呈されました。

矢野理事長からは「運動開始から累計で約421万枚寄付されている中、その1割が連合愛知から寄付頂いています。組織的な取り組みにより成果を上げて頂いていることに感謝申し上げ、今年度も貴重な寄付として世界寺子屋運動に活用させていただきます。」とお礼の挨拶がありました。その後、世界寺子屋運動の活動報告を頂き、意見交換を行いました。

連合愛知は、引き続き支援活動の一環として継続して取り組んでいきます。



書き損じはがきを贈呈する土肥会長

連合愛知「2016ふれあいフェスティバル」を開催

連合愛知青年委員会は、5月28日、ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋において「2016ふれあいフェスティバル」を開催しました。

このふれあいフェスティバルは、若年層組合員の組織の枠を越えた交流の場の提供、連合愛知活動の理解と参加促進などを目的に開催しています。

本年度は、構成組織・加盟組合から167名の参加を頂きました。

ふれあいフェスティバルは、毎週金曜18：20から放送中の連合愛知ラジオ番組「ENJOY WORKING!!」

のZIP-FMナビゲーター白井奈津氏による司会でスタートし、連合愛知を代表し、山本副事務局長のあいさつ、第24回参議院議員選挙における連合愛知組織内推薦候補の斉藤よしとか参議院議員、連合愛知推薦候補の伊藤たかえ氏の両候補から決意を込めたあいさつ、中塚青年委員長のあいさつと青年委員会活動紹介によりスタートしました。

参加者のみなさまは、自己紹介アイスブレイクゲームにより緊張もほぐ

れ、楽しく笑顔で談笑する姿が見られました。

グループビンゴ大会では、用意された豪華賞品の獲得に向け、グループが一体となり、会場は若年層組合員の熱気で大いに盛り上がりしました。



2016 ふれあいフェスティバル

東海ろうきんの ライフプランセミナー ⑥

ライフプランを考えると、「住宅取得」に適した時期は30代から40代になります。
「住宅取得」を考えるなら、少しでも早く「資金計画」を立てましょう！

ライフプランを考えた「住宅ローン」～資金計画のポイント～

(1) 家計の予算づくりと経営計画が必要

年収の30%以内なら大丈夫、といった一般論はアテにできない

この方法では実態を反映してくれません。「比率」ではなく「実額」ベースで考える必要があります。
それは、同じ年収でも実際の**手取額**は家族構成などによって違い、生活レベルもまちまちだからです。

そのためにも、まずわが家の**家計**をしっかり把握することが大切です。一年間の**収入**と**支出**から「家計の予算」と「家計の経営計画」をつくる事が求められます。

(2) 資金計画を考える際の3つの要素

①自己資金

自己資金は多ければ多いに越したことはありませんが、現実的には、購入価格の**20%～30%**が、準備したい自己資金といわれています。

特に**親からの援助（土地、現金）**が受けられるかどうかで、計画は大きく違ってきます。

この機会に、家族で「二世帯住宅」「土地の利用方法」などじっくりご相談ください。

②住宅ローン

基本的に購入価格の**20%の頭金**と**諸経費**を自己資金として用意する事を目標に計画を立ててください。
ろうきん住宅ローンでは、自己資金が20%以上ある方に金利優遇制度があります。

なお、年間の返済金額は多少の余裕を持ってご計画ください。つまり、長期の返済計画を組んだ上で、「繰上返済」を活用して早期の完済をめざします。

③家計

収入は会社の業績に左右されるため、不確実な面が大きいですが、共働きの人なら将来もそれが続けられるかなど、考えておきたいです。

支出は「教育費」「定年後の生活資金」等も考えます。また工夫して抑えることも出来るはずですよ。

現在の**年収**に対する年間の**貯蓄額**の割合から、住宅ローンの**返済能力**を算出することができます。

(3) 住宅ローンの返済可能額は「家計」から算出する

借りられる金額ではなく、安心して返せる金額の見極めが大切

【具体例】	① 現在の家賃はいくらか？	102万円（月8.5万円）
	② 節約できる生活費はいくらか？	18万円（月1.5万円）
	③ 住宅目的の貯蓄額はいくらか？	40万円（月2万円、ボーナス8万円）

返済可能額 ⇒ ①から③の合計 **160万円**（月12万円、ボーナス8万円）

「住宅ローン」は借入金額から返済額を計算するのではなく、返済可能額から借入可能額を導き出すことが大切です。

返済可能額	⇒	借入可能額
152万円/年	⇒	3,000万円 30年 3%
100万円/年	⇒	2,000万円 30年 3%



住宅ローン見直し運動実施中!!

あなたの家の**住宅ローン**を
見直してみませんか?

ぜひ、お近くの東海ろうきんへ
ご相談ください!!

住宅ローンの悩みを
解決したい...



笑顔あふれる暮らしから暮らしづくり
生活応援運動

●お問い合わせは

東海ろうきん お客さまセンター
☎0120-226616
平日9:00～18:00（土・日・祝日除く）

健全・安心・貢献
東海ろうきん

2016年5月10日作成

全労済のなるほど

ご自宅の備えは万全ですか??



ひとたび大規模な地震が起これば、電気・ガス・水道などのライフライン被害や物資供給の停滞が想定されます。自宅の倒壊などを免れた多くの方々は、地震発生後も自宅にとどまって当面生活することが想定されますので、日頃から自宅で生活するうえで必要な物を備えておくことが重要です。



生活再建に
お役立ち
するために

住まいる共済の新自然災害共済は、地震によるご自宅の建物・家財の損害を保障いたします。
いつ起こるか分からない大地震に、ご自宅の保障を備えましょう。



住まいの備えは全労済の
住まいる共済で安心。



住まいる共済

火災共済・自然災害共済
火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。
ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき（契約概要・注意喚起情報）」を必ずご覧ください。

お問い合わせ先

全労済愛知県本部（愛知県労働者共済生活協同組合）TEL：052-681-7741（平日9:00～17:00 土・日・祝日・年末年始は除く）

快適に
住まう

夏だからこそしたい！大掃除

「大掃除」というと年末行事をイメージする人がほとんどですが、実は夏ならではのメリットがたくさんあります。気温の高さや日照時間の長さなど、夏は意外とお掃除をするのにピッタリな季節といえます。また、汗ばむ夏は汚れやすい季節でもあります。年末行事と決めつけず、夏を有効活用しましょう。



夏のおすすめ！お掃除ポイント

おすすめ
ポイント 1

水を使うお掃除

夏のお掃除で最も有効なのが「水を使ったお掃除」です。同じ水仕事でも、寒い年末とでは比較にならないほどの快適さです。水はけが良く乾きやすい夏だからこそ、窓に網戸、お風呂にベランダ、自家用車…と水を多く使うほど涼みながらキレイにできるので一挙両得です。

おすすめ
ポイント 2

レンジ周りの油污れ

換気扇やレンジ周りなど、しつこい油污れを掃除するのは気が重いものです。しかし、夏は気温が高いことで油污れが溶けやすく緩みやすいので、冬よりも早く汚れを落とせます。夏の暑さを味方にするチャンス！

おすすめ
ポイント 3

夏休みの「断捨離」

お掃除の基本は、とにかく「ものを捨てる」ことにつきます。何が必要で何か不要か？というのは、なかなか決めきれないものです。夏休みなどの空いた時間を利用し「断捨離」することで身の回りをスッキリさせ、心も環境も涼しくなりましょう。

大掃除を夏のイベントにしよう！

もともと、お掃除を楽しむ基本は「汚れをためないこと」です。年末に一年分の汚れを落とすより半年ごとに落とす方が「快適」なのは明らかです。夏の涼しい午前中に、家族そろって楽しく大掃除するのもまた「夏のひとコマ」として思い出に残るのではないのでしょうか。



お掃除は、楽しく気持ちよく！無理なくほどよく取り組みましょう。

重要なお知らせ

愛知県住宅生協のリフォーム事業をハートフルセンターへ引き継ぎました。

愛知県住宅生協は、1963年9月に創立以来、勤労者向け戸建て・マンション分譲事業を中心に住宅関連事業を展開してまいりましたが、2016年3月31日をもって、組合員が20名未満となることから、法律の定めにより解散し清算することになりました。そして当生協の住宅関連事業は、同清算手続の中で本年中に、愛知県下の労働者福祉の増進に向け種々の事業を展開する、一般財団法人愛知県労働者福祉基金協会（通称：ハートフルセンター）に事業譲渡することといたしました。

永年にわたり、当生協の事業運営に寄せられたご理解とご支援に感謝を申し上げますとともに、事業譲渡先である福祉基金協会に対して、従前と同様にご支援を賜りますようお願い申し上げます。住宅生協の解散と福祉基金協会への事業譲渡のご連絡とさせていただきます。

ハートフル
センターにて
承ります

愛知県住宅生協

www.aichi-jsk.or.jp 0120-682-851

〒456-0002 名古屋市熱田区金山町一丁目14番18号 TEL.052-681-2011 FAX.052-682-8609

ハートフルセンターの生活 お得 情報 ⑫

小さな挙式も、大きな夢も

幸せのプランづくりをお手伝い

新婚旅行150周年

日本で初めて新婚旅行に行ったカップルをご存知でしょうか。それは、1866(慶応2)年に鹿児島を旅行した坂本龍馬とお龍(樫崎 龍)夫妻だったといわれます。西郷隆盛らに温かく迎えられた二人は、名所巡りや霧島登山を楽しみました。

ということは、今年は日本の新婚旅行150周年。近頃では新婚旅行も結婚式も披露宴も多様化隆盛。ハデ婚、ジミ婚、ナシ婚に、ゲストハウスに招待する「アットホーム婚」、列席者への感謝の「アットハート婚」、皆で分かち合う「シェアド婚(共有婚)」などが話題を呼んでいます。

ハートフルなら自由自在

ハートフルセンターのブライダルサービスなら、少人数で温かな雰囲気での挙式や、レストラン婚、海外ウェディングなど、あらゆるご要望に即対応。出会いから挙式&披露宴、ハネムーン、新生活までをしっかりとサポートさせていただきます。ご相談・お問い合わせは土日もOK。提携式場やサービスはホームページでもご紹介しています。



パーティーでカップル成立! おつき合いが進んだら・・・
結婚に向けておトク情報満載のリーフレット!!

Happy Bridal Navi leaflet

ご結婚が決まったおふたりに、ブライダル情報満載の「Bridal Navi (ブライダルナビ)」をお届けします。ブライダルinのご利用方法から提携式場の優待内容までコンパクトに掲載。携帯にも便利なブライダル♥リーフレットです。

提携の優待サービスを受けるには、必ずブライダルinを通して式場とコンタクトすること。まずは、式場見学のご希望をブライダルinまでご連絡ください。

さまざまな優待サービスが受けられます!!

挙式・披露宴費用・ハネムーン・家具・指輪・御衣裳・ギフトなど

ご希望の方はこちらまで

ハートフルセンターブライダルin

名古屋

0120-881-561 名古屋熱田区金山町1丁目14番18号
ワークライフプラザ 2階

営業時間 平日/9:00~17:00 土日祝/10:00~17:00 休日 年末年始

豊田

0565-74-2838 豊田市丸山町10丁目5-1
カバハウス1階

営業時間 10:00~17:00 休日 火・水・長期連休



登録してどんどん活用しよう!

ハートフルカードアプリ

無料

アプリをダウンロードされた方に

毎月抽選で5名様に!!

1000円分の
クオカード
プレゼント!



※当選者の方にはハートフルセンターよりご連絡をさせていただきます。

※割引を受けるには必ずアプリの「会員情報」画面を提示してください。
提携店によって「会員情報」画面を提示するタイミングは異なります。
詳しくは「ガイドブック」もしくは「ハートフルらいい」サイトをご覧ください。

スマホにアプリを
ダウンロードしておけば
カードを忘れても
割引が受けられます!

こちらのQRコードを読み取って
アプリをダウンロード!!

ハートフルカード会員様限定

iPhone/iPadから Androidから

App Store Google play

http://www.heartful.or.jp/ios.html http://www.heartful.or.jp/android.html



2016年度ハートフル
カードアプリのご登録
はお済みですか?

※昨年度アプリの登録をされた方で、有効期限が来年以降の組合員証費用カードをお持ちの方の
新年度登録は不要です。

※但し、「組織名」が未入力または
当方で判断し難い場合は、新年度
アプリの再登録が必要です。

※アプリをダウンロードし登録するには必ず「カード会員」である必要があります。

登録方法

- 1 QRコードを読み取り
アプリをダウンロード
- 2 待ち受け画面の
アプリアイコンをクリック
- 3 ログイン画面へをクリック
- 4 会員情報を入力をクリック
- 5 会員情報を入力し、
保存をクリック
- 6 利用規約を読み、
同意をクリック

登録完了



お手元に
ハートフルカードを
ご用意ください

あなたの「安心・快適・充実ライフ」をサポート



ハートフルセンター

一般財団法人 愛知県労働者福祉基金協会
〒456-0002 名古屋市熱田区金山町一丁目14番18号
TEL: 052-684-2311 FAX: 052-684-0311

幸せが イチバンオオイ ハートフル

0120-101-810

平日 9:00~17:00 土日祝 10:00~17:00 年末年始を除く

http://www.heartful.or.jp/

1995年の阪神淡路大震災を契機に、NPO法(特定非営利活動促進法)ができたのは1998年。以来18年。今では災害対応だけでなく、高齢者福祉、子育て支援、まちづくりなど、NPO活動の領域は広がっている。「ボランティアネイバーズ」はそれらNPOや民間公益活動組織の立ち上げから運営支援までと広範囲に活躍する中間支援組織[※]のNPOだ。



理事長の大西光夫さん

●ネットワークで手を結び合う NPO を推進

今回、お話をうかがったのは、15周年を迎えた「ボランティアネイバーズ」の理事長、大西光夫さん。幾多のNPO・社会活動の支援・育成活動や、それらの調査・研究を通して行政への提言・助言などもされるベテランだ。

聞けば、アメリカのNPOの総財政規模が200兆円ほどなのに対し、日本では20兆円そこそこ。まだまだNPOや公益性のある社会活動の経営基盤は脆弱だという。

「なので、個々別々に運営に取り組むより、共有できる部分、例えば、会計、事務、人材育成などでの連携が考えられる。こうすれば、会計士や社会保険労務士などの専門家がが必要な場合も、それぞれの負担は少なくなる。そのネットワークの繋がりから、ないものを補い合う、あるいは価値を交換する繋がりもでき、新たな事業展開も生まれます」と話される。

●都市と農山村を結ぶジビエ活用事業

今ボランティアネイバーズで取り組んでいるものに、まさにそのネットワークを活かし、農山村と都会を結ぶ「ジビエ」事業がある。

「東栄町の町おこしや中山間地の「道の駅」のネットワーク化の事業を進めている中、獣害対策で捕獲した猪や鹿を埋めたり焼却したりしているとの話を聞いた。鹿や猪は都会では高級肉として輸入

さしている。これは何か仕組みを作るべきだと考え、愛知県にジビエ活用策のプランを提案。鹿・猪肉の処理施設が額田、新城、足助、設楽にでき、ジビエの料理コンテストやスタンプラリーを実施しています」という。

この事業は都市部のレストランへのジビエ流通だけではない。山間部に都会の人たちを呼びこむバーベキュー(ジビエと地場産の野菜)を楽しめる施設を作る取り組みも進めている。高齢化と過疎化の進む山間部を活性化する関連プロジェクトが着々と進行中だ。

●モリコロ基金から地域創生ファンドへ

さらにボランティアネイバーズでは、新しい動きとして、あいちモリコロ基金(愛・地球博の剰余金の一部を原資とした社会貢献活動基金)が終わるのを機に、その精神を受け継ぐものとして「中部圏地域創生ファンド」の設立を働きかけている。これは、NPO、公益法人、コミュニティビジネスまで含めた広範囲にわたる資金支援システム。公益事業や団体の発展のために役立てられるものだ。

現在、このプランには中部圏の2,914の団体・個人が賛同している。今後も、賛同者を着実に拡げていく計画だ。

NPOの草分け期から中間支援のお仕事をされてきた大西さんは、「社会を良くする。良い社会を作る。次世代の若者

たちに魅力ある社会を作る。そのためにはシニア世代の人たちが経験や人脈を活かして、社会活動にもっと参加して欲しいですね」とお話を結ばれた。

※中間支援組織＝行政・企業・市民とNPO・社会活動を行う組織などとの中間に立ち、市民活動の発展のための各種支援を行う組織。

■特定非営利活動法人

ボランティアネイバーズ

〒461-0005

名古屋市中区東桜2-18-3

コープ野村702

TEL 052-979-6446 (代表)

MAIL vns@vns.or.jp

H.P. http://www.vns.or.jp

《寄付のお願い》

東海ろうきん NPO寄付システム

* 毎月100円以上で100円単位

* お決め頂いた一定額をあなたの東海ろうきん普通預金口座より毎月自動で振込みます。

* 振込み手数料は不要です。

●お問い合わせ先

東海ろうきん本店営業部

〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目7番12号

☎ 0120-690124



木曽川流域のアンテナショップを名古屋市中心の住宅供給公社空き店舗で開催。



プロのシェフや料理学校の生徒も協力。「ジビエグルメグランプリ」は毎回大盛況！



「R151 景観プロジェクト」。東栄町で道路にかかる危険な森林を伐採し景観づくり。



「名古屋市のまちづくり事業」での一こま、グリーンマップづくりワークショップ。



「新しい公共フォーラム」の中では、行政とNPOの協働について活発に議論。



定年後、技能や知恵を活かそうという人たちを集め「まちの達人養成講座」を実施。



市民参加で理想の公園をと、鶴舞公園を題材にワークショップ。多彩なアイデアが出た。



各地のNPOのスタッフを集めて開かれるスキルアップ研修。